

新水族博物館新築本体工事

大成・田中・高館共同企業体が80億8000万円で落札 入札参加は1社のみ。落札率はなんと99%

「請負金額は高すぎだ。」と競争したのか」と追及



改選後
2回目の
臨時議会
が25日
開催され
ました。
案件は上
越市新水
族博物館
新築本体
工事の請
負契約、
海水取水
工事請負

契約についてなど3件でした。採決の結果、いずれも賛成多数または全会一致で可決されました。

このうち上越市新水族博物館新築本体工事の入札は5月2日に行われまし
た。入札方法は制限付き一般競争入札
です。しかし入札に参加したのは、大
成・田中・高館共同企業体（大成建設・田
中産業・高館組の3社で組んだ共同企業
体）のみで、同企業体は予定価格の
99・93%、80億8000万円で落札し
ました。

私は先日の臨時議会で総務常任委員
会所属が決まっていますので、契約
案件2件を委員会でも審査することに
なりました。委員会質問は昨年の3月以
来でした。今回、質問したのは上越市
新水族博物館新築本体工事の請負契約
についてが中心です。私は「共同企業
体ひとつだけの入札参加では競争性を
確保することはできない、落札した共
同企業体はいったいどこで競争したの

か」「落札率は上越市の公共工
事の平均落札率と比較してみても
も高すぎる。1%下がるだけで
も8000万円ちがってくる」
「入札を延期するなどの措置を
とるべきだったのでは」と追及

しました。市側は公告資格要件に該当
するところが複数あり、直接入札に参
加する会社などがひとつだったとして
も競争性は確保されているとして譲り
ませんでしたが、納得できませんでし
たね。傍聴していた他党派議員から
も、不満の声が上がっていました。

なお、上越市の公共工事における平
均落札率は2014年度が94・03%、
2015年度は推計で92・99%だとの
答弁がありました。

私たち日本共産党議員団は、市民の
願いもあり、地域活性化にプラスにな
るとみて、新水族博物館の新築そのも
のに反対はしていません。ただ、今回
提案された本体工事の入札そのものが
競争性を確保されておらず、その結
果、高落札率、高落札額につながった
可能性があると見て同工事の契約案件
については反対しました。同工事の契
約額は消費税が入ると、87億2640
万円にもなります。

新水族博物館新築工事の取水工事の
契約については、福田・高館・相村共同
企業体、植木・中田共同企業体、加賀
田・田中共同企業体、中元組・大島組共
同企業体の4つの共同企業体が入札に
参加しましたが、福田組・高館組・相村
建設で構成する共同企業体が4億92
00万円で落札しました。契約額は消



【ハマボウフウ】セリ科の多年草。漢字で「浜防風」と書きます。海岸の砂丘地に自生しています。ちょっと見た感じではブロッコリーに似たところがあります。写真は22日、柿崎海岸にて撮りました。

費税が入って5億3136万円になり
ます。

私は総務常任委員、災害 対策特別委員に

18日の臨時議会で議会人事が決めら
れたことの続報です。今回は私がやる
ことになった任務についてお知らせし
ます。

市議会常任委員会の所属は総務常任
委員会、財政、企画などの部門を担
当します。特別委員会は災害対策で
す。そしていまひとつ、上越地域消防
事務組合議会の議員にもなりました。



今年もササユリが咲き始めました。ササユリは上越市吉川区が北限と言われています。大切に守っていききたいものです。

はしづめ法一の 活動レポート

No.1758 2016.5.29

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ
「ホーセの見
てある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第四〇六回

節句の頃

先だって、安塚区内でお茶をご馳走になっていたとき、ある人から笹もちをいただき、また。笹もちは大潟区の朝日池総合農場で作られたものです。もちは香りも良く、中に入った餡子（あんこ）は甘すぎることがない。食べ心地のいいものでした。

みんなで食べながら、ひとしきり田植え後の節句のことやもちを包んだ笹のことが話題になりました。私の子ども時代、節句と言えば農休日のことでした。「田休み」と呼んでいる人もいましたね。機械化が進んだいまでは、いずれも死語になりつつありますが、昔は集落全体で取り組んだものです。

じつはいただいたもちの笹の葉は母が採って農場に納入したものでした。そんなこともあって、その日、わが家での田植え節句の様子、笹もちづくりについて母に訊いてみました。

母によると、わが家では農作業場所となっていた家の中の「にわ」でもちを三升もついていたといいます。もちをついたのは祖父または父、ついたもちを笹にくるむのは母の仕事でした。笹の葉はわが家の田んぼの中では一番大きかった「ヨドの田んぼ」の土手で採ってきました。そこからは高沢入集落がよく見えました。

ついたもちには笹でくるむと、笹の香りがつきます。なんとも言えないいい香りです。そして殺菌作用もありました。今回、母から初めて教えてもらったのは、笹にくるんだ餅は笹（ざる）ではなく、竹などでつくった箕（み）のなかに並べてとっておいたということでした。冷蔵庫がなかった時代の話です。笹の葉でしっかりとくるんでおいたものは比較的長持ちしましたが、もちがむきだしになったところはじきにカビが生えたというものでした。

最近、母の話はすぐに飛びます。餡子の入っていない笹もちは何を付けて食べたかという話になった時でした。「黄な粉か醤油を付けて食べたわな」と言ったところで、大潟区板山にある民宿、『伊作』で食べたもちの話になりました。

大潟区の日子さんや吉川区のT子さん、それに板山の伯母も一緒だったといいますが、相前前のことだったので、『伊作』の囲炉裏では炭ががんがんにおきていて、誰かが、「もち、焼けば、うんまいだろね」と言ったところ、『伊作』のお母さんが「もちならありますよ」と持ってきてくださったとのことでした。

母は、焼き上がったもちにつけるものについて、興味深いことを語ってくれました。「醤油の中には七味唐辛子がパツパツと入れてあり、それをもちにつけ、細いノリをくるくるつと巻いて食べさせてもらったがど。うんめかったすけ、それから醤油に七味を入れたもんをつけて食べるようになったがど……」と言うのです。まあ、よく憶えているもんだと感心していたら、「あのとき、板山のばちやアメリカの歌を歌ったな」とも言いました。

話を元に戻しましょう。田植え後の節句が行われたのは、早いところではいま頃だったのでしょうか。わが家の田植えは六月四日と決まっていたから、私が住んでいた吉川の尾神では、節句はもう少し遅い時期だったと思います。

節句になれば、みんなが休む。それだけでうれしくなりました。ところが私の記憶に残っていることといえば、もちをついたとか川向こうの田んぼの土手にキイチゴがたくさんあったなど食べ物のことだけなのです。いつも空腹感を覚えながら過ごした世代の人間ですから、それが普通なのかも知れません。

野党統一のもとで日本共産党演説会盛り上がる

日本共産党演説会が21日、新潟テルサで行われました。参加者は満席の1600人。この日の演説会はこれまでにないものとなりました。市民連合、社民党、新社会党、緑の党など

の連帯の挨拶が続いたからです。初めてでしたね、こういうのは。参院新潟選挙区で野党・市民連合統一ができてよかったと改めて思いました。

心にびんびん響いてきました。

日本共産党の比例区予定候補、武田良介さんと西沢博さんの演説は力強さも増してぐっときました。日本共産党国対委員長の穀田恵二さんの話を聴いたのは今回が2回目です。税金の集め方を変える、税金の使い方を変える、はたらき方を変える日本共産党の参院選での主要政策をわかりやすく語っていましたね。演説には京都の言葉がときどきまじって親しみを感じました。そして、最後は「おおきに」で終わりました。

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16 μ Sv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	5月18日(水)	5月25日(水)
上越南消防署	0.040	0.047
上越北消防署	0.047	0.050
新井消防署	0.053	0.050
頸北消防署	0.047	0.053
頸南消防署	0.057	0.060
東頸消防署	0.046	0.047
高士分遣所	0.050	0.047
名立分遣所	0.050	0.050

新潟選挙区予定候補の森ゆうこさんの演説は、日本共産党候補者の演説かと勘違いしそうな内容でした。戦争法のこと、消費税増税の問題も、若者の学費のこと、主張は私たちとほぼ同じだったからです。森さんの、「野党連合を野合と批判する人たちがいますが、私たちは、自由と民主主義、個人の尊厳を守るためにたたかっているんです。これ以上、他に大切な大義はあるのでしょうか」などの訴

